

豊田市指定管理者 管理運営評価
(令和6年度指定期間満了施設 総合評価)

令和6年7月

豊 田 市

豊田市指定管理者 管理運営評価について

1 評価目的

- 管理運営評価は、毎年度、指定管理者が施設の管理運営において協定に従い適正に管理運営を行っているか、残りの指定期間において安定的・継続的な管理運営が行える状況にあるかなどをチェックし、改善に向けた指導・助言を行うことを目的に実施しています。
- 今回は、令和6年度指定期間満了施設に対し、指定期間中の総括評価を行うことで、次期指定に向けた基礎資料とすることを目的としています。

2 概要

実施者	豊田市の施設所管課（予算課）
実施方法	施設所管課が、指定管理者から提出される各種書類をもとに、現地調査及びヒアリングを実施して評価する。
対象施設	令和6年度末に指定期間満了を迎える指定管理者制度適用施設
対象期間	指定期間開始～令和6年3月

3 総括評価シート

(1) 管理運営経費の状況

- 当該施設に係る管理運営経費について、その全体経費と収支差額を表示し、行政が投入している実質的な施設管理コストを示しています。

(2) 管理運営評価（項目別評価）

- 管理運営評価における「項目別評価」は、各書類の記録、現地調査、ヒアリング結果等から確認した事実を基に、標準（良好）を「A」とし、「S・A・B・Cの4段階」で評価しています。
- 評価基準については、以下のとおりです。

S（優良）	的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。
A（良好）	的確に実施されている。
B（要改善）	改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。
C（不良）	指定管理者として適格性に欠けている点がある。
-（非該当）	該当しない、又は評価することができない。

(3) 年度ごとの管理運営評価

- 管理運営評価（項目別評価）の結果を基に、当該年度の総合評価として「◎・○・△・×の4段階」で評価を行っています。

◎（適格）	指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。
○（適格）	指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）	指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。
×（不適格）	指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

(4) 参考（年度評価の結果の算出方法）

- 年度評価（◎・○・△・×の4段階評価）の算出方法は、以下のとおりです。
- 項目別評価において、Sを3点、Aを2点、Bを1点、Cを0点に換算し合計した後、評価した全項目数で割り返して算出

$$(\text{評価点数の平均}) = (\text{換算した合計点数}) \div (\text{評価の全項目数})$$

年度評価の結果		評価点数
適格	◎ 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。	・全ての項目がS又Aはで、各項目の評価点数の平均が2.2以上の場合
	○ 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。	・各項目の評価点数の平均が2.2以上であるがBがある場合 ・各項目の評価点数の平均が2.0以上2.2未満の場合（ただし、Bは全体の3割以内）
要改善	△ 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。	・各項目の評価点数の平均が2.0以上だが、Bが全体の3割を超える場合 ・各項目の評価点数が1.3以上2.0未満の場合
不適格	× 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った	・Cがひとつでもある場合 ・各項目の評価点数の平均が1.3未満の場合 ・Bが全体の7割以上の場合

(5) 指定管理者 総括評価

- 指定期間全体を通しての評価（総括評価）によって、指定管理者として「適格」又は「不適格」を評価しています。

(6) 各施設における評価結果

- 各施設の評価結果は、次ページからを参照してください。

総括評価シート

指定管理者名称	田町自治会
施設名称	田町活性化施設
施設所在地	豊田市足助町石橋28番地3
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	市民、観光客、旅行者等の利便を図るとともに、足助地区の町並みの保全に資するため。

市予算課	地域振興部 足助支所
評価対象期間	令和2年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者総数	2,072	3,076	4,618	3926

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
市支出	委託料	172	171	173	174
	その他	626	626	626	626
	小計	798	797	799	800
（経常）収支差額		▲ 798	▲ 797	▲ 799	▲ 800
対前年比			1	▲ 2	▲ 1

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 する 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等実③ 情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	-	-
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	指定期間全体を通して提出される事業計画に沿って管理運営している。 施設の点検を的確に行い、修繕や処置をし事故を未然に防ぐなど改善を行った。
指定管理者 総括評価	
適格	

総括評価シート

指定管理者名称	一般社団法人おいでん・さんそん
施設名称	豊田市里山くらし体験館
施設所在地	豊田市新盛町中洞67番地
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	里山の生活を体験する場を提供することにより、都市と農山村の交流及び中山間地域における定住を促進し、中山間地域の活性化を図る。

市予算課	地域振興部 足助支所
評価対象期間	令和5年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和4年度	令和5年度		
利用者総数	3,176	2,815		

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
市収入	使用料	594	546		
	諸収入等	28	13		
	小計	622	559	0	0
市支出	委託料	8,904	9,146		
	その他	24	25		
	小計	8,928	9,171	0	0
（経常）収支差額		▲ 8,306	▲ 8,612	0	0
対前年比			▲ 306	8,612	0

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R4	R5		
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A		
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A		
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A		
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A		
組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 する 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A		
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A		
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A		
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A		
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A		
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A		
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A		
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A		
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A		
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A		
等実③ 情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A		
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A		
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A		
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A		
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A		
障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-			
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A			

年度評価の経過	令和4年度	令和5年度		
	○	○		

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	指定期間を通して、概ね良好に事業計画に沿った管理運営が行われた。コロナ禍においても5類移行後も感染拡大対策を行いながら、施設利用の増加に努めた。継続して行われている自主事業のほか、新規の自主事業を計画実施することにより施設利用の魅力向上に努めた。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	豊田交通教育株式会社
施設名称	豊田市交通安全学習センター
施設所在地	豊田市池田町小山田494番地24
指定期間	平成22年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	体験学習を中心とした交通安全教育の拠点施設として効果的な交通安全教育を実施することにより、交通安全意識の向上を図り交通事故による死傷者数の減少を目指すため、交通安全に関する知識を習得できる機会を市民に提供する。

市予算課	地域振興部交通安全防犯課
評価対象期間	平成22年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者総数	67,161	89,751	102,522	104,087

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市収入	使用料	2,231	3,015	3,530	3,502
	諸収入等	121	122	129	125
	小計	2,352	3,137	3,659	3,627
市支出	委託料	198,339	207,701	207,701	211,274
	その他	0	0	0	0
	小計	198,339	207,701	207,701	211,274
（経常）収支差額		▲ 195,987	▲ 204,564	▲ 204,042	▲ 207,647
対前年比			▲ 8,577	522	▲ 3,605

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5	
こし① として指 適切管 で理 あ者 ると	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A	
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A	
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	S	S	S	S	
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A	
	組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 する 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組が行われているか。	A	A	A	A
		施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	S	S
		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	S	S
		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。		S	S	S	S	
利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。		A	A	A	A	
利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。		A	S	A	A	
環境に配慮した管理運営が行われているか。		A	A	A	A	
等実③ ）情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	A	A	A	
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A	
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A	
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	S	A	
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A	
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A	
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A		

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○	○	◎	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	・運営面、維持管理面双方において、利用者層や道路交通法等交通安全教育に関する事項、コロナ等の社会情勢の変化等に合わせ、学習効果や利用者満足度を高めるような工夫を常に思考し、自主的に新たな企画や改善を実行し、より良いサービスの提供を追求している姿勢が期間通して随所に見られた。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社豊田ほっとかん
施設名称	豊田市温浴施設じゅわじゅわ
施設所在地	豊田市本新町7丁目48番地6
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	市民の健康増進、介護予防の場を提供し、市民の福祉増進を図る。

市予算課	福祉部高齢福祉課
評価対象期間	令和5年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者総数	60,735	84,865	95,734	97,196

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	2,098	2,196	2,226	2,316
	小計	2,098	2,196	2,226	2,316
市支出	委託料	89,380	88,716	103,276	98,211
	その他	8,248	8,238	10,217	7,754
	小計	97,628	96,954	113,493	105,965
（経常）収支差額		▲ 95,530	▲ 94,758	▲ 111,267	▲ 103,649
対前年比			772	▲ 16,509	7,618

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5
あと① 指 定 と 適 切 で 者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 する 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等実③ 情 に の 他 じ た 施 取 組 の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A	
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<p>新型コロナウイルスの影響による営業時間短縮の利用者への案内や感染症対策及び大規模修繕下における運営について、適切に対応できた。</p> <p>また、健康指導の内容を転倒予防及びアクアピクス等ニーズに合わせた内容で実施することで積極的に利用者の健康増進に寄与でき、利用者から好評を得ることができた。</p> <p>さらに、更なる利用者層開拓に向け、従来の年齢層より若めの中老年層に向けた健康講座を開催するなど創意工夫が見られたことは評価できる。</p>
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	職業訓練法人豊田職業訓練協会
施設名称	豊田高等職業訓練校
施設所在地	豊田市陣中町1丁目2番地2
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	職業能力開発促進法第24条の規定に基づく認定を受けた事業主の団体及びその他中小企業の事業主が、従業員に必要な技能の習得又は研修等を行い、職業の安定と地位の向上を図る。

市予算課	産業部産業労働課
評価対象期間	令和5年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者総数	4,328	2,942	3,403	2,320

※「貸館」としての当該施設の評価をより適切に行うため、令和5年度から、「利用者総数」のカウント方法の見直しを行いました。（令和4年度まで：1階実習室の利用者数を含む→令和5年度から：1階実習室の利用者数を除く）

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市収入	使用料	3	3	5	6
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	3	3	5	6
市支出	委託料	6,484	6,483	6,483	6,484
	その他	334	342	342	361
	小計	6,818	6,825	6,825	6,845
（経常）収支差額		▲ 6,815	▲ 6,822	▲ 6,820	▲ 6,839
対前年比			▲ 7	2	▲ 19

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5
こし① として指 定 適 切 管 理 あ 者 と	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	S	S	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	S	S	S	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等実③ 情 に の 他 じ た 施 取 組 の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	-	-	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	B	B	B	B
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・当該施設に係る市との連絡調整を密に実施し、連携を図りながら施設の管理を実施した。 ・昼夜問わず点灯していた外灯を夜間のみ点灯できるように修繕を行うほか、新型コロナウイルス感染症への感染対策として、利用者への注意喚起や、検温・消毒機の設置を行うとともに、「職訓の風」を発行し、施設利用者や市の関係各所へ配布するなど、当該施設についての情報提供、情報発信を積極的に実施した。 ・当該施設及び在来工法技能等のP Rとなる自主事業を複数実施した（親子木工教室、大人の木工、板金、左官教室）。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	特定非営利活動法人いさとスポーツクラブ
施設名称	井上公園（水泳場を除く。）
施設所在地	豊田市井上町11-8-6
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	令和2年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者総数	36,726	40,955	41,557	39,432

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市収入	使用料	3,024	3,300	3,157	2,958
	諸収入等	120	109	274	110
	小計	3,144	3,409	3,431	3,068
市支出	委託料	24,052	24,923	24,186	24,472
	その他	694	757	881	745
	小計	24,746	25,680	25,067	25,217
（経常）収支差額		▲ 21,602	▲ 22,271	▲ 21,636	▲ 22,149
対前年比			▲ 669	635	▲ 513

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
組② 適 正な 管 理 運 営 に 関 する 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	B	A	B
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	S	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等実③ 情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	A	S	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S	S	S
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A	
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・事故報告や、照会に対する提出期限が守られないことが多々あったため、今後は市への報連相を徹底してもらいたい。 ・井上公園マレットゴルフ管理委員会と協力して井上公園を美化する会を立ち上げ、市のわくわく事業を申請し、花壇の整備やあじさいを植栽する計画を策定するなど、積極的に施設の美化に取り組んだ。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	井上公園水泳場運営企業体 代表者 株式会社スポーツプラザ報徳
施設名称	井上公園水泳場
施設所在地	豊田市井上町11-8-6
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	令和2年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者総数	66,231	87,028	100,088	115,777

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	128	3	11	3
	小計	128	3	11	3
市支出	委託料	63,625	65,208	61,159	67,507
	その他	22,199	28,541	39,396	28,838
	小計	85,824	93,749	100,555	96,345
（経常）収支差額		▲ 85,696	▲ 93,746	▲ 100,544	▲ 96,342
対前年比			▲ 8,050	▲ 6,798	4,202

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	A	S	S
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	B	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	S	A	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	S	A	S	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等実③ 情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的な取組があったか。	A	S	S	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業として自社の知識・能力を生かした水泳教室を実施し、地域のスポーツ活性化貢献している。 ・指定管理における利益還元として、プール場内に防犯カメラを指定管理者が設置し、日常の事故防止等の安全対策に積極的に取り組んでいる。 ・新たな取り組みとして水泳用具を使用した教室を開催するなど、利用者の満足度を高める取り組みを実施した。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	愛知県住宅供給公社
施設名称	豊田市特定公共賃貸住宅、豊田市営住宅（乙種住宅）、豊田市地域定住化促進住宅、豊田市山村地域活性化住宅
施設所在地	豊田市小坂町ほか
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	【特公賃】中堅所得者層の居住の用に供する優良な賃貸住宅の供給の拡大を図り、市民生活の安定及び福祉の増進に寄与すること。 【乙種住宅】住宅に困窮する低額所得者に住宅を供給すること。 【定住化】藤岡地区、足助地区及び稲武地区における定住を促進し、当該地区の発展を図ることを目的として、定住化住宅の入居を希望する者に低廉な家賃で住宅を供給すること。 【山村】山村地域への定住のきっかけを創出し、結婚、子育て等により家族を形成する時期にある世代を中心とした者の移住により山村地域の活性化及びコミュニティの維持を図ること。

市予算課	都市整備部定住促進課
評価対象期間	令和4年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管理戸数 (入居率)	240 (62.5%)	248 (76.6%)	248 (70.6%)	268 (71.6%)

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
市収入	使用料	524,364	512,916	491,537	487,513
	諸収入等	1,215	1,286	1,108	1,193
	小計	525,579	514,202	492,645	488,706
市支出	委託料	264,619	340,844	388,284	393,407
	その他	19,750	13,559	10,552	11,494
	小計	284,369	354,403	398,836	404,901
（経常）収支差額	241,210	159,799	93,809	83,805	
対前年比		▲ 81,411	▲ 65,990	▲ 10,004	

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5
て① 適 指 切 定 で 管 理 者 と し	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	B	B	B
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	B	B	B
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
取 組 適 正 な 管 理 運 営 に 関 する	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組が行われているか。	B	B	B	B
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	B
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	B	B	B
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	B	B	B
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	B	B	B
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
情 に そ の 他 た （ 取 組 設 等 ） 実	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	B	B	B	B
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	B	B	B	B
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	B	B	B	B
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	-	-	-	-
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	-	-	-	-
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	B	B

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	△	△	△	△

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	令和4年度に大幅な滞納削減をし、また令和5年度に開始した新たな住宅制度に対して柔軟に入居事務等の対応をした。しかし、指定管理者制度を平成20年度から導入しているにも関わらず、担当者の異動等により事務の引継ぎ等が適正に行われていないこと、職員の対応に関する苦情や事務ミスの発覚も多々あり、適正な事務が遂行されていないことも見受けられるため、改善の必要がある。だが、全体的に指定管理者として、住宅管理の専門性を活かした業務を行っていることは評価できる。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社メイガードサービス
施設名称	豊田市足助プール
施設所在地	豊田市足助町横枕8番地
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため。

市予算課	地域振興部 足助支所
評価対象期間	令和2年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者総数	3,107	2,661	4,826	4816

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市収入	使用料	480	408	560	332
	諸収入等	0	0	0	0
	小計	480	408	560	332
市支出	委託料	6,922	6,981	7,129	7,096
	その他	1	0	0	0
	小計	6,923	6,981	7,129	7,096
（経常）収支差額		▲ 6,443	▲ 6,573	▲ 6,569	▲ 6,764
対前年比			▲ 130	4	▲ 195

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	B	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 する 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	B	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等実③ 情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	-	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	-	-	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	-	-	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	-	-	-	-
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	△	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	全体的にトラブルなく利用者が安心して利用できる適切な管理運営がなされた。コロナ禍において、管理者自ら感染対策を工夫するなど徹底し、設備など不具合については、迅速に関係機関と協議、調整し最善の方法で対応することができた。また、自主事業では水泳教室の時間・方法などを工夫するなど、地域プールとしての役割を果たし、よりプールを楽しめる事業により、利用者へのサービス向上につなげることができた。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	一般社団法人 松平スポーツクラブ
施設名称	豊田市松平体育館、豊田市松平運動広場及び豊田市岩倉運動広場
施設所在地	豊田市九久平町築場3番地25
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	令和4年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和4年度	令和5年度		
利用者総数	108,301	112,990		

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
市収入	使用料	8,119	7,441		
	諸収入等	192	195		
	小計	8,311	7,636	0	0
市支出	委託料	49,665	49,812		
	その他	0	0		
	小計	49,665	49,812	0	0
（経常）収支差額		▲ 41,354	▲ 42,176	0	0
対前年比			▲ 822	42,176	0

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R4	R5			
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A			
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A			
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	A			
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A			
	組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A		
		施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A		
		点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A		
		市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	A		
		日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A		
		防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A		
利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。		A	S			
利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。		A	A			
利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。		A	A			
環境に配慮した管理運営が行われているか。		A	A			
等実③ 情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A			
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A			
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A			
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	S			
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A			
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A			
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	S				

年度評価の経過	令和4年度	令和5年度		
	○	○		

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	<ul style="list-style-type: none"> 施設の予約状況を鑑みて、年度当初には予定していなかった自主事業を積極的に実施することで、当該施設を地域スポーツ活動の拠点として有効的に活用することができていた。 施設の点検を怠らず、機器の故障等の早期発見ができており、修繕や応急処置もしくは立ち入りの制限など利用者に危険のないよう対応していた。 松平運動広場の電力会社を変更し、年間の夜間照明電気料の削減に努めた。 利用者の不便を解消するために体育館の観客席の動線を改善する等、利用者の声を聞き、利用者目線で何をすべきか考え実施している。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	ハマダスポーツ企画株式会社
施設名称	豊田市西部体育館及び豊田市逢妻運動広場
施設所在地	豊田市西新町6丁目143番地及び133番地
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	生涯活躍部スポーツ振興課
評価対象期間	令和2年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者総数	70,413	102,125	102,658	106,485

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	36	45	52	59
	小計	36	45	52	59
市支出	委託料	22,532	23,514	26,951	23,029
	その他	230	226	232	242
	小計	22,762	23,740	27,183	23,271
（経常）収支差額		▲ 22,726	▲ 23,695	▲ 27,131	▲ 23,212
対前年比			▲ 969	▲ 3,436	3,919

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5
あと① 指 定 と 適 切 理 で 者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	S	S	S
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	S
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	S	S	S
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	S
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	B	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等実③ 情 に の 他 じ た 施 取 組 の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A	
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	施設管理について、リスクを想定した適切な管理・運用がしっかりとなされている。さらに市民のニーズの把握に向けた対応も積極的に行っている。施設の苦情や課題に対し、改善策を積極的に提案し、施設のルールを守って積極的に行っている。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	TRC・ホームックス共同企業体
施設名称	豊田市中央図書館及び豊田市こども図書室
施設所在地	豊田市西町1丁目200番地 豊田市高橋町3丁目100番地1(分館：豊田市こども図書室)
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設設置目的	・図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資すること。

市予算課	教育部 図書館管理課
評価対象期間	令和2年4月～令和6年3月

施設利用者数の状況

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者総数	653,120	826,321	851,285	902,867

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市収入	使用料	0	0	0	0
	諸収入等	1,080	648	1,291	1,174
	小計	1,080	648	1,291	1,174
市支出	委託料	608,483	596,785	605,869	609,597
	その他	108,468	108,439	96,102	67,966
	小計	716,951	705,224	701,971	677,563
(経常) 収支差額		▲ 715,871	▲ 704,576	▲ 700,680	▲ 676,389
対前年比			11,295	3,896	24,291

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R2	R3	R4	R5
こし① として指 適切管 で理 あ者 ると	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	人員配置の工夫や専門的人材の確保等、安定的な人的基盤を有しているか。	S	S	S	S
	スタッフの資質向上に関する取組がなされているか。	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 する 取	豊田市中央図書館の特性を踏まえた資料の収集・保存・活用がなされているか。	A	A	A	A
	市民が主体的に学び、交流できる取組がなされているか。	A	A	A	A
	子どもの読書活動の推進がなされているか。	S	S	S	S
	課題解決の糸口となる資料・情報の提示がなされているか。	A	A	A	A
	日市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	事故防止等の安全対策や快適な利用環境の維持等、日常の施設管理は適切に実施されているか。施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者からの苦情・要望等を把握し、サービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	個人情報保護及び情報セキュリティについての措置が十分に講じられているか。	A	A	A	A
取の③ 組実そ 等情の ）に他 応（ じ施 た設	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	S	S	S
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	ボランティアとの共働による図書館運営の実施、育成が行われているか。	A	A	A	A
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A	

年度評価の経過	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価（総括評価）	感染症の影響で生活様式に変化が起こる社会情勢の中、状況の変化に合わせて適切かつ効率的な図書館運営を行った。全期間を通して要求水準である司書率50%を大きく超える人員を配置した。調べ学習支援をはじめとした手厚い子どもの読書活動推進と、電子図書館や閲覧席WEB予約等の利便性向上による利用促進を実施した。
指定管理者 総括評価	適格